

分野：⑩地球温暖化

身近な環境ウォッチング 「温暖化の結果」

環境アドバイザー

谷合 宜明

対象 新座市立新開小学校5年2クラス（計62人）

所要時間  45分（計90分）

場所 5年生教室

実施時期 令和2年10月20日

概要

温暖化の結果引き起こされる事象に触れ、それを避けるために私たち一人ひとりが起こす行動を明確にする。

プログラムの
ねらい

CO₂が増えることで地球にはいろいろな弊害が起きる。
私たち一人一人のできるCO₂の削減が少なくても、大勢がまとまれば大きな量になるので、私たちは自信をもってエコライフに徹することが重要だ。

プログラムの内容

1 温暖化が進んだ結果（10分）

海面水位上昇、早魃、ホッキョクグマの絶滅など地球上で大きな問題が発生する。

2 海面水位の上昇の具体例としてツバルのスライドを見て勉強（30分）

エコツアーで過去行って撮ってきたスライドをじっくり見ながら、ツバルの人たちの生活から課題を詳しく承知する時間とした。

CO₂を発生していること

3 エコライフデーへの参加（5分）

12月第一日曜日を新座市エコライフデーと定めてあり、この時をきっかけにチェックシートに取り組んでいくことが大切である。

受講者の反応

ツバルの人たちがこれから苦労するのがかわいそうだと思います。

これからエコライフをしっかりとやろうと思いました。

環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要

